

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2017

11月号  
vol.616

月刊

# 同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集

見せてください！エネルギーシフトの現場！！  
『やめエネルギー株式会社』発進！！

21世紀型  
自立型  
企業づくり

わが社はなぜ存在するのか

森 慎吾 氏 [株式会社アール・ツーエス]

表紙の写真にスマホやタブレットをかざすと



AR動画が見られます！

ARアプリ「COCOAR2」のダウンロード方法は  
P2をご覧ください

# 福岡同友会へ Message

遠賀信用金庫 理事長

おかべ のりあき  
**岡部 憲昭 氏**



我が国経済は、安倍政権が誕生する直前の2012年11月に底を打ち、以来、回復傾向を続けております。この「アベノミクス景気」の期間は、今年の3月には、1986年から1991年まで51ヶ月続いた「バブル景気」を抜き、52ヶ月となりました。そして、今年の9月も景気の山を迎えていないとすれば、高度成長期の1965年から1970年まで57ヶ月続いた「いざなぎ景気」を抜いたこととなります。

このような長い景気拡大期が続いている中で、地方に目を向けると、人口減少、雇用の減少など、多くの課題に直面しています。政府は、「地方創生」を重要な政策課題と位置づけ、各種の施策を推進していますが、その要諦は、何と言っても、地域の中小企業が元気になることだと思います。

その意味では、「自主・民主・連帯の精神」で「良い会社をめざす」「良い経営者になろう」という経営理念の下に取り組まれている同友会活動は、地方創生においても大いに期待されるところであります。私も遠賀信用金庫も、「地域の中小企業の発展」を経営理念に掲げております。今後とも、私どもと相通する経営理念を掲げる同友会の皆様のご協力を仰ぎながら、中小企業の発展と地域の活性化に全力で取り組んで参りたいと思いますので、よろしく御願い申し上げます。

福岡ひびき信用金庫 理事長

のむら ひろみ  
**野村 廣美 氏**  
(福岡県信用金庫協会 会長)



7月の九州北部豪雨では、県下の朝倉地区、東峰村等が甚大な被害を受けました。被災者の皆様には心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧を念じております。

さて、一般社団法人福岡県中小企業家同友会は、会員である中小企業の経営者が自社の発展成長をめざして学びあう場であり、良い会社づくりを通して地域の発展に貢献することを目的としています。私ども信用金庫も、協同組織の中小企業専門の金融機関として、地元の中小企業の皆様とともに地域経済活性化の一翼を担ってきました。

「中小企業」という共通項を持つ両機関が手携えるのは自明の理とも言えますが、2016年10月に、県内8信用金庫が組織する福岡県信用金庫協会と「中小企業支援等に関する覚書」を締結しました。

とはいえ、政府が「景気は緩やかに回復していく」との認識を崩していない中、多くの中小企業は景気回復を実感できないままです。中小企業にとっては依然として厳しい状況であるというのが現実でしょう。

今回の連携は、中小企業の皆様の経営の安定・強化への支援という信用金庫の使命に対する強力なサポートであると、心強く感じています。期待に応えられるよう、中小企業経営者の皆様とともに、さらなる研鑽に努めてまいり所存ですので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

## 同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

月刊同友11月号 自立型企業づくり  
はみだしレポート



株式会社アド・ベン・コーポレーション  
代表取締役 牛島 宏 (福友支部)

森さんとは古い付き合いで、出会って10年以上になります。出会いはアメリカンフットボールの社会人クラブチームでした。森さんはそのクラブチームで主将を務め、チーム内をまとめたりと、各所でリーダーシップを発揮されていました。当時から統率力とカリスマ性がありました。

そんな森さんは現在、福友支部で副支部長をされています。森さんは入会后すぐに副ブロック長、ブロック長を歴任され、持ち前の明るさと組織の運営能力の高さを発揮して、多くの人を巻き込んでいきました。いつも他者の利益(学び)を考えている人でした。

会社を大きく発展させて多忙を極めている森さんですが、同友会で学ぶだけでなく、経営労働委員会のメンバーとして、経営指針作成セミナーで教える側となって、多くの会員さんの学びを導いています。

これからも自己利他の精神そのままに、ご活躍してほしいと思います。



株式会社  
アール・ツーエス  
代表取締役社長  
森 慎吾 氏  
(福友支部)

本誌 p8 掲載

表紙の写真にスマホやタブレットをかざすと  
**AR動画が見られます!**

**STEP 1** ARアプリ「COCOAR2」をスマホやタブレット端末にダウンロード(無料)

App Store  
Google Play Store

**COCOAR2 検索**

**STEP 2** 「COCOAR2」を起動し、表紙をスキャンし、読み込んでみましょう。認識すると自動でコンテンツが流れます。

SCAN!!



### 【今月の表紙】

撮影：旭 晋平(事務局)

経費節減がエコにつながる。そう確信してエコ事業に徹底して取り組んだ井上真一さん(株式会社建設 博多支部所属)。究極のゼロエネルギーをめざし、今年、CLT工法で新社屋を建てました。事務所内は木の香りが漂い、木の温もりを感じる空間でした。太陽光発電の設置や電気自動車の導入だけでなく、井戸水の利用を始め、BCP(事業継続計画)にも取り組んでいます。

モノ余りの時代にモノを作って  
付加価値を付けることより、  
足りないものを供給する方が  
理にかなっていると思います



株式会社アズマ 代表取締役 中島一嘉さん

エネルギーシフトって何？

福岡同友会の2017年の運動方針には、「企業づくり」として、「エネルギーシフトを学び、新しい仕事づくりに取り組む」「地域づくり」では、「エネルギーシフトや資源の地域循環を意識し、地域づくりや条例推進運動に活かす」とあります。ここで今一度エネルギーシフトについて確認してみましょう。

よって支えられています。しかし、エネルギー自給率は6%と海外依存度が高く、多額の資金が海外に流出しています。また、東日本大震災での原発事故は大きな痕跡を残し、いまだ解決が見られません。日本は太陽光・森林・水源・海洋・地熱など天然資源が豊かにあります。エネルギー全般について、徹底した省エネに取り組み、地域暖房やコージェネレーション(発電と熱利用)システムで熱源の有効利用に取り組みます。原子力や

化石燃料に頼らない再生可能エネルギーによる地域内自給(地産地消)をめざし、中小企業の仕事と雇用を生みだし、持続可能で質の高い暮らしと仕事を地域全体で実現しようとするものです。

内消費を、地元住民の給料と地元産の原料費に回すという考えです。そしてエネルギーシフトは新しいフェーズ『ビジネスチャンス』として取り組む段階に入ってきました。

やめエネルギー株式会社

月刊同友取材班は、エネルギーシフトの事例取材のために、株式会社アズマの中島一嘉さんを訪ねました。

中小企業家エネルギー宣言

【基本理念】エネルギーシフトで持続可能な社会をつくりましょう。

1. 私たちは、命と暮らしを基本とした新しい持続可能な経済社会をつくることをめざします。
2. 私たちは、原子力・化石燃料に依存しないエネルギーシフトに取り組み、地域と日本の新しい未来を切り拓きます。
3. 私たちは、中小企業の力を発揮して、環境経営に取り組み、地域で再生可能エネルギーの創出による新しい仕事づくりに取り組みます。

2016年7月15日 中小企業家同友会全国協議会 第48回 定時総会 in 大阪

地産地消で地域外に出ていくコストを減らすことは、「里山資本主義」と共通する考え方です。里山資本主義とは、お金の世界で成長を目指す「マネー資本主義」の反対語です。地元住民と観光客の消費するものは、なるべく地元産にし、地域

の事例取材のために、株式会社アズマの中島一嘉さんを訪ねました。20年以上前から下請けからの脱却をめざし、家庭用太陽光発電に携わっていました。電気の小売りに進出するなどは念頭にありませんでした。しかし、3年後を考えてみると、高い電気料金を地域外の企業に支払い、資金や人が流出することに不安を覚えました。屋根工事と太陽光ならノウハウは修得している。だったら自分がやろうと思

「この事業で儲けてはいけません」 「太陽光は発電コストがとて安いです。大手電力会社の送電部門に託送料を支払っても、安い電気が供給できます」と中島さんは語ります。さらに償却が済めば、近い将来、コスト「ゼロ」の電気が作れると言います。

「この事業では儲けてはいけません」と考えています」と語ります。その意図するところは、「もともとエネルギーをつくるために」大量の資金が地域の外部へ流出していたのを防ぐための取り組みです。この地域で年間53億円もの電料金が地域外の大手企業に支払われているんです。みなさんの資金なのです。ただし、コストゼロの電気が実現しても、取って代わらばかか費用を乗せて供給し、その分をメンテナンス費用に充てると考えています。そうすることで、地元の仕

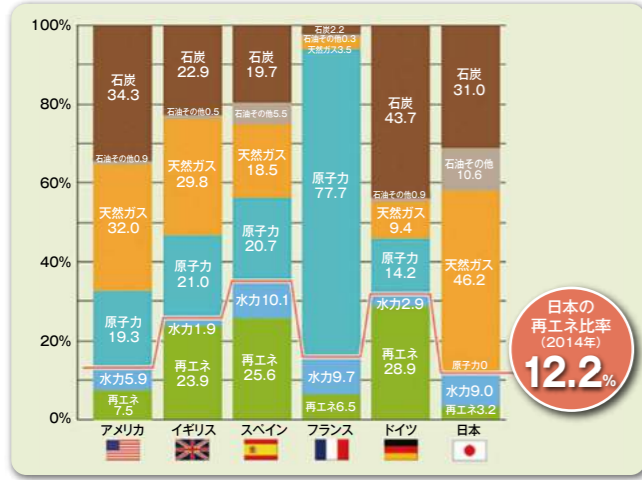
見せてください!  
エネルギーシフトの現場!!  
~『やめエネルギー株式会社』発進!!~

2017年1月に立ち上げた地域新電力会社「やめエネルギー株式会社」が5月18日に事業開始式を行いました。『電力の地産地消』をめざし船出しました。

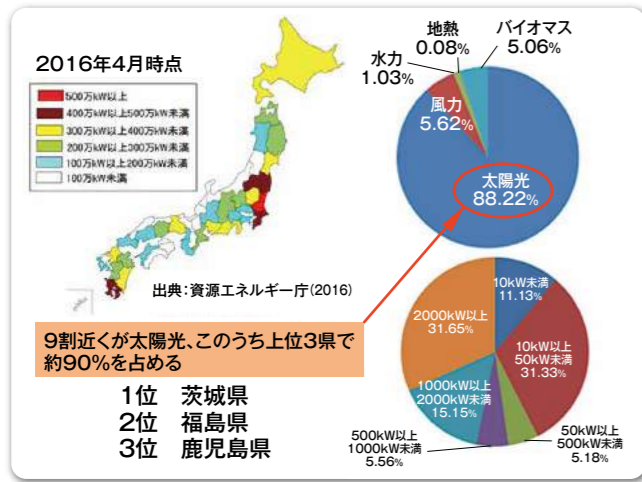
取材・文/菅原 弘(広報部)



日本の再エネ比率



再生エネルギー普及率



とのことでしたが、微塵の後悔も感じられませんでした。「そして、食べて3秒で効果がわかる、美味しいと直接言ってもらえた時がとてもうれしい」と話していました。

今後もすでに7棟のビニールハウス設立計画があり、マンゴーの株を法人に株主として売るという新しいビジネス計画をしていました。シンプルに楽しいことや地元で還元できることを探し、それを社員さんが実行しています。そして楽しんで仕事していました。

「やめのでんき」も農業も地元発信で生産・販売しているので競合も少ない。それぞれが地元で事業を起せば自給率も上がる。目先の利益ではなく、未来の正

の遺産、本当の利益、そして社員さんの働き甲斐を考えているという感じがしました。

事業としても、電気というライフラインを事業化できれば、安定化と知名度が上がります。農業の六次産業化により、価格決定を自社でできれば、利益も安定し、やりがいのある仕事になるでしょう。あとは納期決定をできるようにしなければいいと話していました。

これからもいろんなことに挑戦しているアズマさんの活躍が楽しみです。

今回の取材をしてとても刺激を受けました。地元での地産地消を何かできないか模索中です。電力小売り自由化についても勉強しています。

見せてください! エネルギーシフトの現場!!

# 株式会社アズマ見学報告

再生可能エネルギーへの転換を実践している(株)アズマ。取り組んできたエネルギーシフトの実践方法について見学した内容を報告します。

取材・文/環境経営委員長 井上 真一  
(株)大匠建設 代表取締役 博多支部



「やめのでんき」事業開始式典

**やめエネルギー株式会社**

中島さんは屋根板金工事会社の二代目として社長就任しました。産業用太陽光パネル設置業で80億円近くの受注を受け、そのことに感謝し、地元で還元できないかと思いついた時に、電力事業の自由化の話が出てきたのでした。「何もなければ都会の大手会社が地域の電力料金を都会に持って行ってしまおう。ならば自分でやるしかない」と地元企業73社の出資を集め、「やめのでんき」(やめエネルギー(株))を立ち上げました。

現在は、みやまスマートエネルギー(株)と提携して経営していますが、近い将来、

八女で発電した電気を八女市民が使うことになり。地元自治体や企業が地元愛を持ち、外部に出していたお金を地元で循環させる仕組みを作っており、とてもすばらしい取り組みだと感じました。

日本は、エネルギーの自給率6%、食糧自給率38%と、自給率が極めて少ないこともあり、中島さんはそこに目をつけたのです。「八女は、エネルギーや食糧を作るポテンシャルは高い。子供たちに負の遺産ではなく、正の遺産をつくることのできるの何かが」と考えているのです。「やめのでんき」の出資者はその心意気を感じとり賛同したのです。明確な利回りや駆け引きは関係ない取引です。中島さんも「やめのでんき」での多くの利益は見込んでいないとのことでした。

6次産業のハウス

ミニトマトのビニールハウス見学

会社でエネルギー事業の話聞いた後、5棟のビニールハウスの見学に行きました。今は時期ではないので、ミニトマトは見られませんが、床には白いシートが、敷き詰められ、ヤシ殻に種を植え付けて栽培していました。水にもリンなど入れ、空調管理や細菌の管理まで徹底していました。石橋マネージャーがとても農業の知識が豊富で、そのため

糖度の高いミニトマトが栽培されています。ブランド化することにより、通常のミニトマトの2倍の値段で取り引きされます。まさに常識を知り、非常識を作る考えでした。農協での販売ルートや金額などを参考にして、通常より高く売れるようにする商品を開発し、それを求める顧客を探す。考え方を考えることにより、ビジネスチャンスができてくるのです。

また、中島さんが生産スタッフをとっても信頼しており、好きなことを思いっきりさせている感じがしました。

今までの投資額は2000万円になり、今年も200万円ほどの赤字を計上した



ビニールハウスを案内してくれた石橋マネージャー



全員、農業未経験。  
美味しいと直接言ってもらえた時が  
とてもうれしい。

**(株)アズマ**

住所: 八女市吉田1645-4  
創業: 1978年5月(設立: 2007年3月)  
事業概要: 建築板金、屋根工事、とい工事、全般。太陽光発電設計・施工。八女ファースト(「地元八女を一番に!」の考え)で地域で地産地消経済を推進している。循環型社会をつくり、エネルギー自給率100%を目指している。

# わが社はなぜ存在するのか

（経営指針書が果たす役割）



株式会社アール・ツーエス  
代表取締役社長

もり しんご  
**森 慎吾 氏**

福友支部

創業後の苦しい状況を経て会社が軌道に乗ったとき、あらためて自社の存在意義を考えました。その時、経営指針書が果たした役割とは…。

取材 広報部  
文章担当 菅原 弘（東支部）  
写真 真旭 晋平（事務局）

株式会社 アール・ツーエス

創業 2005年10月  
住所 福岡市博多区元町1-6-16 高倉ビル2F  
住電 092-589-5680  
従業員数 社員13名、嘱託調査員84名  
HP-URL <http://www.r2s.co.jp>  
事業概要 介護保険に関わる調査及び評価事業、介護事業所コンサル、派遣紹介事業全般



## 社名の由来

取材の冒頭、(株)アール・ツーエスの社名の由来を社長の森慎吾さんにお話いただきました。

「介護調査事業の Research、情報セキュリティシステムの System、総合支援事業の Support」これらの頭文字から取りました。すなわち会社の業務内容を表しています。

平成12年にスタートした介護保険制度。要介護認定者数は当初の218万人から630万人（平成28年）と、約3倍になりました。サービスの多様化・重度化も影響しています。3年ごとの改定の度に負担増とサー

ビス削減が問題視されています。

「2042年までは高齢者の人口が増えるというデータがあります。生き残るためにどうすべきか、社会にどう貢献していくかを常に考えています」と森さんは言います。

※平成28年版高齢社会白書（内閣府）

## 要介護認定されるためには

「介護保険から給付を受け取るためには、厚生労働省の定めた基準により、要介護認定を受けなければなりません。そのための調査をするのが介護保険認定調査員です」

調査員は、要介護認定の度合いを判

定するために、申請者の自宅を訪ね、本人や家族と面談して調査します。74項目に及ぶ調査で、チェック項目に該当しない事項は特記事項として記録されていきます。アール・ツーエスでは介護認定に必要な訪問調査資料を行政に提供しています。

アール・ツーエスは現在80名を超える調査員を擁し、年間2万7千件の調査を行なっています。福岡においてはシェア10%を超え、市場での認知度が上がってきました。

## まさかの創業

森さんは昭和54年に新潟県で生まれました。東京で大学を卒業後、大手福祉関連の企業に就職し、2年目に東京から福岡に転動してきました。その後福岡で知り合った当時の上司二人と介護関連の会社を共同創業する予定で、出資を募り、事業計画も策定していましたが、平成18年の介護保険制度の改定により、『介護サービスの情報公表調査』を行う事業開始を目論み、前年にいち早く森さんが退社して会社を立ち上げました。しかし、こともあろうに調査事業の指定機関の選に漏れてしまったのです。共同創業するはずの上司は退職せず、そのまま会社にとどまりました。すでに社員を雇っていたため、森さんは引くに引けない状況に追い込ま

れました。まさにハシゴを外された状態でした。

## それでも軌道に乗せる

森さんはとりあえずできる仕事を探していました。気づくと、集めた資金も底をつき、債務超過になっていました。家賃など月々の支払いも滞納する状況でした。現在主要事業となっている介護認定調査もその当時取り組んだ幾つかの事業の一つです。

平成12年の介護保険制度発足当時は市区町村の職員が介護者認定に当たっていました。平成18年から市区町村から委託を受けた事務受託法人ができるようになり、平成19年からアール・ツーエスが全国に先駆けて民間企業として行うようになりました。

安いところでは1件2000円という低価格での調査もありました。深夜に及ぶ長時間勤務、お呼びがかかれば県内どこでも出向くという効率の悪い日々が続きました。

「とにかく仕事は断らずに1件1件丁寧にこなしていきました。生まれつき

## 会社が軌道に乗ったとき

あらためて会社の存在意義を考えました。

## 同友会との出会い

学生時代からアメリカンフットボールをしていた森さんは、福岡に転動してきた頃から社会人チームに所属しました。そこで知り合った牛島宏さん（株)アド・ベン・コーポレーション…福友支部）に誘われ同友会に入会しました。業績も安

定したころでした。「介護を通して社会のために役立ちたい」という思いはあったのですが、あらためて自分、自分の会社は何のために仕事をするのか考



アール・ツーエスの広報誌

支部長、支部役員、増強担当、広報担当のみなさんへ

2009年 297名 **▶▶▶** 2017年 612名 会員数倍増の長崎同友会に学ぶ

## 増強を支えた4種の神器

～増強は仕組みづくりとその継続がポイント～



**松尾 慶一 氏**  
白山陶器株式会社(長崎同友会)  
創業: 1779年  
資本金: 4800万円  
年商: 7億6000万円  
従業員数: 105名  
事業概要: 陶磁器(食器他)製造業

**開催日時** 11月29日(水) 18:00~21:00  
**会場** 振興センター301会議室  
福岡県福岡市 博多区吉塚本町9-15  
TEL:092-622-0011

**今** から10年前、長崎同友会の代表理事に就任された松尾氏は300名を割る会勢に危機感を抱きました。そこから理事会に呼びかけ、会では4種の神器を生み出し対外広報に力を入れられました。その結果、着々と会勢を伸ばし10年後の今年9月612名と倍増を遂げています。

今回の交流会では、長崎同友会の取り組みを通して、戦略的に広報を進めることが増強を取り組む上で最も重要であることを確認するとともに、どのように自主的に仲間づくりに取り組む会員を増やすかをみなさんと考えたいと思います。

## 福岡県を日本一中小企業が元気なまちに 2019年3月までに2500人を達成



増強推進本部長  
田浦 通



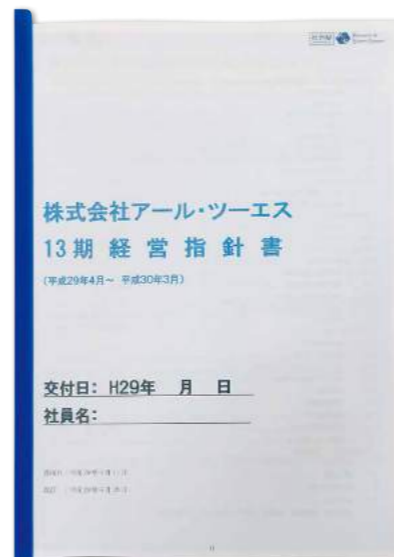
広報情報化推進本部長  
貞池 龍彦

**今** 期の会員数が増えている原動力は地区会の自主的な取り組みに負うところ大きいと思います。

また、増強推進本部では各地区会の動きを後押しすべく、月刊同友の編集企画の変更や配布先拡大、紹介カードの仕組み化、ラジオ番組による同友会告知など、対外広報に積極的に取り組んでいます。

会内においては、フォローアップセミナーのさらなる充実、メンター制度や入会カードの導入など会員さんに同友会の良さを伝えるための様々な仕組みづくりに取り組んでいます。(月刊同友9月号参照)

このような活動を通して、仲間づくりに自主的に参加する会員を増やし、仲間を増やすことにより、企業づくり、同友会づくり、地域づくりに弾みをつけて参りたいと思います。



経営指針書

① 経営理念をつくる『あすなる塾』、そして『経営指針作成セミナー』(2泊3日)を経て、9期目から経営指針書を作成しました。

「日本の介護を支え、福祉社会の持続発展に貢献し続ける」

② 社員の具体的な行動を求めている。常にきれいな仕事場にする。「無理・無駄・むずかしい・できない」などのネガティブワードは言わない。挨拶は聞こえるように目を合わせて大きな声で。社風づくりの一環でもある。

③ 自分自身の人生が充実・幸福でなければ仕事に注力できない。この調査・電話・提出などの仕事はすべて誰かの人生に関わっていると意識する。

経営指針書を作成・検証・見直しをすることで、自社の進むべき方向が明確になってきました。この経営指針書では、市場戦略総括として「攻める」

「育てる」「守る」「捨てる」を明確にしています。創業当時、目先にこだわりのない仕事も断らずに受けていきました。「捨てる」の項目ではこう書いています。「継続受注が見込めないエリアの依頼に関しては優先順位を下げる。安価な契約を求め、入札などによる単価競争を行う市区町村に關しては、今後は積極的な取り組みを避けたい」としています。ビジョンが明確になっているがゆえの戦略と言えます。

正な判断をし、その内容を申請者に丁寧に説明するようにしています。

取材の最後に森さんの考える自立型企業についてお伺いしました。「社員が自分で考え行動する会社。その環境をつくるのが私の仕事と考えています」取材協力ありがとうございます。

**独自性を出す**

平成29年、13期目に入り、さらに独自性を追求していきました。新たに使命を次のように定め、その下に社員からの意見を集約した経営理念を作りしました。

これこそが会社が存在する意義と言えます。自社が介護保険制度を支えているという自覚を新たにしました。指針書の中だけでは、あらためて仕事の意義についても触れています。

① 会社は何のためにあり、どこに向かっているのか

② どのような考え方や、姿勢で仕事に臨んでいくのか

③ 会社にいることで自分はどうなっていくのか

そしてこう応えています。

① 培ったノウハウで良質な調査をリーズナブルな価格で提供していく。人から、社会から必要とされる会社をめざしていく。

② 社員の具体的な行動を求めている。常にきれいな仕事場にする。「無理・無駄・むずかしい・できない」などのネガティブワードは言わない。挨拶は聞こえるように目を合わせて大きな声で。社風づくりの一環でもある。

**社長の仕事**

「私は調査員になれる資格を持っていません」と森さん。「私の仕事は社員が働きやすい環境をつくっていくことです。そして将来が見える会社をつくることです。雇用・継続・納税が企業の社会的責任だと思います」

在宅型の勤務制度なので、社内情報の共有や教育が重要です。社内報を新たにつくりました。また調査員によって判断が違つてはいけません。公平公



ベテランの従業員さん(右)が会社を支えています

**5日** 8:30~18:00 **大牟田支部 9月例会**

歴史を学ぶ日帰りバスツアー(見学例会) (参加費4,000円)  
■ **カーライフプラザアイモ集合** 台風のため延期となった9月見学例会の振替

**6月** 16:00~18:00 **ソーシャルビジネス委員会 11月例会**

福岡DIYリノベWEEK2017チームスタートアッププレゼン  
■ **リノベーションミュージアム冷泉荘** 福岡市博多区上川端9-35 ☎092-985-4562  
福岡県下各都市の地方活性化を目指した1週間「福岡DIYリノベWEEK2017(11/6~11/12)」のスタートイベントを開催いたします。福岡のみならず全国の人たちが体験できる1週間の初日に参加チームが一同に揃い、各地の見所をご紹介します。

**7日** 18:30~21:00 **田川支部 11月例会**

企業の発展は地域と共に これからの田川は我々が主役です。  
~中小企業振興基本条例で田川をどう変えるのか?~

■ **たがわ情報センター** 田川市番田町2-1 ☎0947-49-3220  
■ **吉積 正三氏** 吉積商会 代表者 田川支部  
■ **倉成 洋子氏** 倉成社会保険労務士事務所 所長 田川支部  
9月の例会において中小企業振興基本条例の内容を勉強し、10月に松山市、東港市に視察へ行き、学んだ事、感じたことを報告します。

**11日~12日** **のおがた支部 11月例会**

平戸 ※ 筑豊地区会員研修旅行振替

**13日** 18:30~20:30 **青年支部 11月例会**

会社経営者が知っておきたい事業承継の基礎  
■ **IPホテル2階** 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-1965  
■ **七島 悠介氏** 税理士法人アイコーコンサルティング 代表社員 青年支部  
自社の株価はご存知ですか?我々経営者は自社について一番知っておかなくてはなりません。考えておくべき課題の一つに事業承継があります。思いもよらない税金の支払いや、相続人間での争いが往々にして起こります。少しずつでも能動的に事業承継に関して考えてもらえればと思います。

**15日** 18:00~21:00 **東支部 11月例会**

経営指針書作成だけで会社は変わらなかった!?  
我が社が変わった本当の理由とは・・・

~マイナス企業をプラス企業に変えた社長が赤裸々に語る!~  
■ **ウィズ・ザ・スタイル福岡** 福岡市博多区博多駅前1-9-18 ☎092-433-3900  
■ **井上 桂樹氏** 井上熱帯園株式会社 代表取締役社長 東支部  
13期連続赤字から、社長交代2年目で黒字転換したノウハウをお話しいただきます。社長1年目の挫折の折、同友会で学んだ経営指針書作成。しかし、それだけでは会社は変わらなかった!? 今後の福岡経済を支えるのは、こんな中小企業経営者かもしれません!

**16日** 18:00~20:30 **福博支部 11月例会**

あなたの会社は大丈夫?  
~危ない会社の10の症状、4つの症候群「成功のための4つのステップ」を事業再生のプロが教えます~  
■ **アクア博多** 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎092-733-1310  
■ **三浦 紗耶加氏** 三浦法律事務所 代表弁護士  
7月の例会「倒産させない! おれたちは! 倒産事例の徹底研究」を受けて、危機を未然に防ぎ、さらに短期での利益体質への転換を目指す「事業計画」の策定ポイントを学びます。

**16日** 18:30~21:00 **中央支部 11月例会**

分かっているけど出来ない理念経営 ~理念と利益どっちが大事?~  
■ **天神ビル9号会議室** 福岡市中央区天神2-12-1 11F ☎0120-323-920  
■ **阿久津 岳生氏** 株式会社不動産福岡 代表取締役 中央支部

**16日** 18:30~21:00 **ひびき支部 11月例会**

私と同友会運動  
■ **コムシティ会議室** 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360  
■ **佐藤 勝則氏** 株式会社さとう建設 専務取締役 筑紫支部

**16日** 18:30~21:00 **福友支部 11月例会**

「働きがい」と「働きやすさ」の向上が会社にもたらすもの  
■ **WITH THE STYLE** 福岡市博多区博多駅前1-9-18 ☎092-433-3941  
■ **友口 賀南子氏** 株式会社F.A.G 専務取締役 福友支部  
本例会では、「働きがい」と「働きやすさ」の両面から社員の働く環境をより良くし、会社発展へ導く経営者の姿勢を学びます。

**11月** の

**16日** 18:30~21:00 **西支部11月例会 (同友会を知る会)**

お役に立ちます! 同友会  
■ **福岡ビル9階会議室** 福岡市中央区天神1-11-17 ☎092-716-8021  
■ **花田 理恵氏** 株式会社サワダ 代表取締役社長 西支部  
■ **姫島 陽介氏** 株式会社アスコム 代表取締役 西支部  
■ **石見 勇樹氏** 株式会社セブン商事 代表取締役社長 西支部  
会員の皆様が同友会を通して学んだこと、役に立っていること、実践していることなどをゲストに熱く語って頂きます。現会員の皆様にとっても、実践している話を聞いていただければ新たな発見があるはずです。

**16日** 18:20~20:50 **筑紫支部 11月例会**

自社の情報発信を考える  
■ **筑紫野市生涯学習センター** 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535  
■ **加治 幸博氏** 合同会社ビデオリンク 代表社員 筑紫支部  
情報発信の必要性や手法についてお話しいたします。今や「良い物を作れば売れる時代」は終わり、企業による情報発信の重要性は高まっています。単純に商品を紹介するだけでなく、経営理念や人柄等を伝えていくメリットを考え、顧客の獲得を目指しましょう。

**16日** 18:30~21:00 **りょうちく支部 11月例会**

誰も教えてくれない「AI/IoT」の裏側教えます!  
■ **原鶴温泉泰泉閣(予定)** 朝倉市杷木志波20 ☎0946-62-1140  
■ **柿元 一徳氏** パーシモンズ 代表者 りょうちく支部  
経営指針書をつくるためには戦略思考が必要ですが、その戦略を立てるためには外部要因の把握が重要となります。激変する情報通信社会にどう対応するのか?その情報通信の技術把握はどう行うのか?業界歴17年の支部会員である柿元氏がITの歴史を紐解き、あまりマスクミで伝えないITの裏側・背景をつかむことで、容易に未来を予測する方法を伝授します。

**福岡地区あすなろ塾 (2017年度第3回)**  
11月18日(土) 9:15~18:00

■ **福岡県中小企業振興センター301B会議室** 福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011  
「あすなろ塾」は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。当日は、経営指針の全体像を理解し、経営理念の作成を目標に参加していただきます。※申込期限は11月15日(水)です

**事業承継塾第4講 M&Aと事業承継の実例**  
11月18日(土) 14:00~17:00

■ **電気ビル共創館3F** 福岡市中央区渡辺通2-1-82電気ビル本店 ☎092-714-5743  
■ **白川 正芳氏** 株式会社楠本浩総合会計事務所 代表取締役  
昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。社長の「心意氣」を伝え、企業の存在意義を受け継ぐことができるか。今後中小企業が生き残るために、事業承継を学ぶことは大きな意義があります。(受講料:2,000円)

**20日** 18:30~20:30 **有明支部 11月例会**

青年経営者よ一歩前に(仮)  
■ **柳川市商工会** 柳川市三橋町今古賀199-1 ☎0944-73-5400  
■ **林 直輝氏** 輝翔法律事務所 所長 福博支部  
青年部連絡会前代表の経験から、青年経営者が現状から一歩前に踏み出せば何が見えてくるのか、どう企業が変わるのかについて報告いただきます。

**情勢勉強会** 情勢認識を深め、自社の経営方針、会の運動方針を策定しよう

11月20日(月) 15:00~18:30  
■ **福岡同友会会議室** 福岡市博多区吉塚本町9-15-11F ☎092-686-1234  
■ **松井 清充氏** 中小企業家同友会全国協議会 専任講師  
中小企業を取り巻く経営環境は、日々刻々と変化しています。現在の情勢を的確に理解し、自社や同友会が向かう方向を考えるための勉強会です。この機会に、自社の経営方針、会の運動方針策定のヒントを探りませんか?皆さまのご参加をお待ちしております。

2018年度 **共同求人活動キックオフミーティング**  
11月20日(月) 第1部 2018年度方針・計画発表会 15:00~  
第2部 大学との懇談会 17:00~

■ **福岡県中小企業振興センター301会議室** 福岡市博多区吉塚本町9-15-3F  
共同求人は一年を通した活動です。今回は、2019年度新卒採用と2018年度共育活動に向けたキックオフになります。第2部では大学との懇談会も実施します。ぜひご参加ください。

行事案内

**21日** 18:30~21:00 **博多支部 11月例会**

出会い、学び、活動し、信頼関係から築く経済交流  
~経済交流手帳の使い方、活かし方~  
■ **天神ビル11F 11号会議室** 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920  
■ **岡 貴志氏** 株式会社OKAサービス 代表取締役 博多支部  
■ **山下 誠一氏** 株式会社アイワーク 専務取締役 博多支部  
同友会を通してどのように経済交流を推進しているのかについて、2名に事例報告をしていただきます。入会して仲間と出会い、共に学び、積極的に活動し、会員間の信頼関係が築きあげられることで、お互いに助け合い研鑽しあえる関係を築くことを目指します。

**21日** 18:30~21:00 **糸島支部 11月例会**

■ **前原公民館** 糸島市前原東2-2-5 ☎092-322-2481  
■ **渡辺 年紹氏** 株式会社コスモス 取締役 南支部

**21日** 18:30~21:00 **北九州支部 11月例会**

事業承継  
■ **コムシティ大会議室** 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360  
■ **井上 明氏** 富士食品株式会社 代表取締役社長 東支部

**21日** 18:30~21:00 **飯塚支部 11月例会**

ショーカツ!!(※事業承継活動)創業者が事業承継の想いを語る  
■ **ハドゥール・コトプキ** 飯塚市片島1-7-62 ☎0948-22-5138  
■ **久保井 伸治氏** 株式会社クボイ 代表取締役会長 飯塚支部  
■ **鶴田 和寿氏** コースイ株式会社 代表取締役 飯塚支部  
■ **廣岡 正義氏** 株式会社フクデン 代表取締役 飯塚支部  
報告者の方は、事業承継が済んだ方、事業承継を行う予定が決まっている方、まだ予定が決まっていない方です。状況が異なりますが今後の会社をよい会社にしようという考えは同じです。これから会社が歩んで行く道は、経営者が導かなければなりません。

**21日** 19:00~22:00 (20:50からは第二部 深堀会) **大牟田支部 11月例会**

サラリーマンから中小企業家への歩み~同友会運動と企業経営は不離一体~  
■ **ホテルニューガイアオームタガーデン** 大牟田市旭町3-3-3 ☎0944-51-1111  
■ **中村 高明氏** 株式会社紀之国屋 会長 のおがた支部  
中村氏の報告から中小企業経営者の担う責務を再確認し、自社の経営に同友会運動をどう活かすか考えます。また、同友会の理念に共感し共に学ぶ仲間づくりに繋がります。

第142回 **新会員フォローアップセミナー**  
11月22日(水) 18:30~21:00  
福岡同友会事務局 福岡市博多区吉塚本町9-15-11F

**22日** 18:30~21:00 **かすや支部 11月例会**

強みを生かした多事業化への選択 ~利益安定への試みとストックビジネス~  
■ **福岡県中小企業振興センター 4階会議室** 福岡市博多区吉塚本町9-15-4F ☎092-622-0011  
■ **中村 秀徳氏** 株式会社美紀屋 会長  
中村氏はみきやグループの会長として多角的な事業展開をされています。安定した経営を行う上で、必要な取捨選択とは何か? ストックビジネスとはどういうことか? 数々の挑戦を重ねてこられた報告の中から、多事業化への可能性についてお話をいただきます。

**24日** 18:00~21:00 **女性部委員会 11月例会**

チャレンジ 理念経営 ~イノベーションのプロセスを体験しよう~  
■ **天神ビル10号会議室** 福岡市中央区天神2-12-1-10F ☎0120-323-920  
■ **籠田 淳子氏** 有限会社ゼムケンサービス 代表取締役  
本例会では、「女性力」を強みに変えてこられた実践報告から、女性が働きやすい職場、女性が育つ職場づくりを学びます。

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。  
お申し込み、お問合せは、  
e.doyu もしくは、同友会事務局までお願いします。

**24日** 18:30~20:40 **久留米支部 11月例会**

本から有効な情報を吸収し実践する  
■ **みんくる** 久留米市六ツ門町3-11 ☎0942-30-9067  
■ **小野賢太郎氏** 株式会社東洋硬化 代表取締役社長 久留米支部  
■ **川原 賢興氏** 株式会社豊栄工業 常務取締役 久留米支部  
皆さん、色々な本を読まれているかと思いますが、本を読む目的はビジネスの成功、効率化など自分自身を高めることだと思います。そこで、2名の報告者より仕事等で参考になっている本から、本を読んで中身を実践していること、考え方が変わったこと、学んだことなどを、報告していただき意見交換を行います。

**あすなろ塾 (北九州会場)**  
11月25日(土) 9:30~17:30  
■ **コムシティ301会議室** 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360

**25日** 16:50~21:00 **玄海支部 11月例会**

第3回至高の料理対決 ~共同作業で、もっとお互いを知り合おう~  
■ **もちバレス** 福岡市早良区百道2-3-15 ☎092-851-4511 ブロック対抗料理対決

**28日** 18:30~21:00 **南支部 11月例会**

なぜ、私たちは経営する事を選んだのか? ~ピーター・ドラッカーが問う~  
■ **天神ビル11号会議室** 福岡市中央区天神2-12-1-11F ☎0120-323-920  
■ **塚塚 裕司氏** 社会福祉法人心心会特別養護老人ホーム 壱岐のこころ 理事・施設長  
ピーター・ドラッカーの考えを知ることで、経営指針成文化の必要性を改めて考えます。

**28日** **FAST11月例会**

経営環境の厳しいなか、持続のための10年の歴史を語る  
~同友会のなかに学んだ企業存続の知恵~  
■ **プチすの** 福岡市博多区中洲4-1-13 地下1F(人形小路) ☎092-291-7770  
■ **伊藤 今日子氏** プチすの 代表者 西支部  
11月のFAST例会では、長年嗜好を変えて、伊藤今日子氏の環境変化と歴史、お店作り、社員教育、出し物など、同友会で学んだ知恵について、お話を伺いしたいと思います。

**人事・労務の基礎知識セミナー**  
労使トラブルへの対応

11月28日(火) 18:30~21:00  
■ **GGソーラービル** 福岡市中央区天神3-4-9 ☎092-714-0451  
人を生かす経営において、社員が意欲を持って仕事に臨み、能力を発揮できる仕組みを作ること、また、労働条件の最低基準を少なくとも守ることは大切です。労使関係を常に安定的に保ち、働く人が仕事と生活を調和させながら安心して働くことができるように、啓蒙していくためのセミナーです。

**28日** 19:00~21:30 **国際交流委員会 11月勉強会**

留学生と企業との交流サロン~ここがちがうよ!私の母国と日本!~  
■ **大博多ビル1109号室** 福岡市博多区博多駅前2-20-1 ☎092-292-5754  
今年も「留学生と企業との交流サロン」を開催します。この交流サロンは外国人留学生と接し、語り合い、相互理解を深める交流を目的としています。留学生の採用に関心がある方、話を聞いてみたい方などこの機会に語り合ってみませんか?

2017年度 **増強・広報情報化交流会**  
**増強運動を支えた4種の神器**  
~増強は仕組みづくりとその継続がポイント~

**松尾 慶一氏**  
白山陶器株式会社 代表取締役 (長崎同友会 代表理事)  
**日時: 11月29日(水) 18:00~21:00**  
**会場: 福岡県中小企業振興センター 301会議室**  
福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル3F

同友会を知らない経営者の皆さんへ同友会の活動を知っていただくことは、増強活動としてとても重要なことです。自社でも営業と広報は切っても切れない関係にあるのではないのでしょうか。今回は、長崎同友会代表理事の松尾氏をお招きし、会員数がここ10年で倍増となった長崎同友会の取り組みについて学びます。皆さま、福岡でも増強を続けるためのヒントにしましょう。

# 2017年度 第5回理事会議事録 (一部抜粋)

日時 2017年9月27日(水) 14時00分～16時15分  
会場 福岡県中小企業振興センター202会議室

出席 51名(出席率79.7%)  
議長 坂本敏弘(副代表理事)

## 協議・審議事項

### 1. 2019年度以降の定期総会開催地域について

前回理事会にて提案された2019年度以降の定期総会の開催地域が再度提案され、審議の結果、承認された。各年度の開催地は下記の通り。

- 57回(2019年5月)……北九州地区
- 58回(2020年5月)……福岡地区
- 59回(2021年5月)……筑豊地区
- 60回(2022年5月)……県南地区
- 61回(2023年5月)……福岡地区(創立60周年記念)
- 62回(2024年5月)……北九州地区
- 63回(2025年5月)……福岡地区

### 2. 役員選考委員会設置について

2018年度役員の選考委員会(委員長:森茂博理事)を設置する旨提案され、審議の結果、承認された。

### 3. 福岡県への政策提言提出最終案

訂正された福岡県への政策提言案の説明があった。内容に変更はなく、文言等の表現が訂正された。審議の結果、政策提言案が承認された。

### 4. 第27回経営者フォーラムむけて

第27回経営者フォーラムについて下記の通り提案され、承認された。

日程:2018年11月22日(木)  
会場:ヒルトン福岡シーホーク

## 報告事項

### 1. 会員企業の動きなど

経営革新計画承認企業 2017年8月  
(県36件/同友会会員・企業4件)

- (株)三田村商事 三田村 秀治氏(福友支部)  
(テーマ)非公開
- (有)ケーキハウス アン 松永 健一氏(福友支部)  
(テーマ)地元・福津宗像地域の名所、旧跡を立体的に模した菓子の開発・販売
- 有田電器情報システム(株) 有田 栄公氏(飯塚支部)  
(テーマ)非公開
- 非公開(大牟田支部) (テーマ)非公開  
※累計で福岡県全体では5,444件、会員企業は延べ418件

### 表彰など

福岡県「よか・ろう・もん表彰」

- ・(株)Oz Company 小津 智一氏(糸島支部)
- ・拓新産業(株) 藤河 次宏氏(南支部)
- ・宮田織物(株) 吉開 ひとみ氏(福友支部)

第60回博多祇園山笠写真コンテスト 福岡神社等主催  
西日本新聞社後援  
・(株)ココスイメージ 富谷 正弘氏(玄海支部)

## 理事会報告全文

e.doyuの文書管理(理事会報告-2017年度)にアップしています。会員の方は全て閲覧できます。

## おすすめ RECOMMEND BOOK

書籍のご案内

～目次から～

- 第1部 エネルギーシフトとは何か
- 第2部 エネルギーシフトで企業づくり・仕事づくり
- 第3部 エネルギーシフトで地域づくり・暮らしづくり
- 第4部 同友会での実践事例
  - 岩手同友会 ●兵庫同友会 ●石川同友会
  - 大阪同友会 ●申同協
- 第5部 資料集・用語解説

編集・発行:中小企業家同友会全国協議会  
頒価:800円

## 『エネルギーシフトが新しい経済社会をつくる』 ～中小企業が主役の時代に～



## Nice to meet you

ようこそ同友会へ

### 株式会社ジャンクション

社員教育、事業計画・マーケティング計画等コンサルティング



代表取締役

ささき しげる  
**佐々木 茂**  
(東支部)

九州での社員研修やコンサルティングを行なっています。現在、後継者・管理職向けに、会社の数字・事例を使って考える社内勉強会を推進しています。人材育成でお悩みの方はご連絡ください。同友会に入会しているような事例や意見が聴けてとても勉強になっています。皆様よろしくお願ひいたします。

福岡市中央区天神3-4-8 天神重松ビル8F  
TEL:092-713-0793

### あかつき法律事務所

民事を中心とした法律事務所



代表者 弁護士

はたえ あいこ  
**波多江 愛子**  
(福友支部)

「人の役に立ちたい」と思い、弁護士になりました。トラブルに飛び込んでいく仕事なので大変ですが、それでも「ありがとうございました」という言葉を力に、また次の仕事に取り組んでいます。依頼者はもちろん、同友会の精神でスタッフも幸せにしたいと思っています。主な取扱事件は、相続・離婚・会社等一般民事です。

福岡市中央区舞鶴3-2-1 DS福岡ビル4階  
TEL:092-771-5034

### 株式会社リアル

人材コンサルティング、キャリアコンサルティング、  
企業内研修の立案・企画



代表取締役

りきたけ ちえ  
**力武 知恵**  
(福友支部)

バレッツの緒方さんの紹介で入会しました。同友会での学びに日々刺激を受け、感謝しています。経営環境が激変する中、企業は人材開発体系の見直しが急務となりました。今や目の前の問題を解決する即効性が期待されます。リアルは企業に寄り添い進むべき方向性を立案し、研修やキャリアコンサルティングを通じて企業戦略の実現のお手伝いをいたします。今後ともよろしくお願ひいたします。

佐賀県鳥栖市西新町1422-252  
TEL:0942-85-9366

### 株式会社カクマル

測量用材メーカー



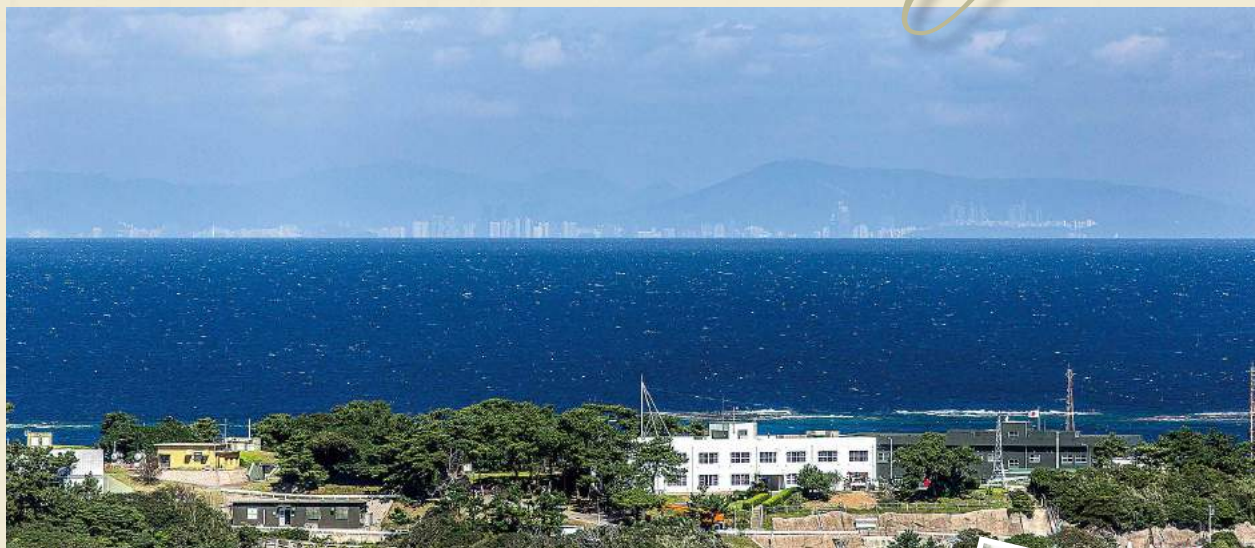
取締役

そねだ かな  
**曾根田 佳奈**  
(福友支部)

昭和35年に祖父母が創業し、現在は全国のお客様へ測量用材を提供させていただいているメーカーです。社員さんやお客様に支えられ、今年で創業57年目を迎えました。品質へのこだわりや、迅速かつ丁寧な対応を日々心がけております。これからもお客様や地域の皆様に貢献し続けられるように精進して参ります。

福岡市城南区別府3-17-17  
TEL:092-851-5656





韓国展望所から眺めることができた韓国・釜山の街並み

## 海の向こうに見えた釜山の街に感動 初めて行った国境の島、対馬

九州の取材.com メニィデイズ 間々田 正行 (福博支部)

取材の仕事で日本各地に行くわたし。屋号の冠に「九州の取材.com」とうたっているだけに九州が多く、主だった観光地にはほとんど行きました。とはいえ、未踏地もあります。特に島嶼部などがそうで、長崎県の対馬はその一つでしたが、この9月、ついに訪問することができ、3日間滞在してきました。

驚いたのはその近さです。仕事やプライベートで何度も行っている杵岐や五島は高速船を使うのですが、さすがに対馬へは飛行機じゃないと福岡を飛び立ったら、ものの30分ほどで到着。うちの事務所から福岡同友会事務局に行くより近かったのです。

滞在中はレンタカーでの移動でした。ところが対馬って、山、山、山の連続なんですね。主な道路は山の中を走っているんです。また、想像していたよりかなり広い。中心街がある厳原から韓国展望所がある鱈浦地区まで、2時間もかかりました。

その韓国展望所が今回の訪問では一番の感動もの。天気にも恵まれ、高層ビルが建ち並ぶ韓国・釜山の街並みを見ることができたのです。鱈浦から釜山までは約50kmの距離。50kmといえば、福岡市中心部から久留米市の少し先くらいという近さです。ふだん国境というものを意識しないで暮らしているため、海の向こうに異国が、しかもビル群が見えるというのはとても新鮮でした。

この近さゆえ、韓国人の観光客も多く、厳原の中心街では団体が移動されている姿を頻繁に見かけます。中心街の近くには、かつて対馬を治めていた対馬府中藩の城・金石城跡や藩主・宗氏の菩提寺である万松院があるのですが、そこを観光し、マツモトキヨシやスーパーのレッドキャベツで買い物をするというのが定番コースになっているようです。



アナゴ料理



万松院

ところで、旅というか出張の楽しみは食。対馬といえば魚ですが、意外だったのはアナゴが名産だということ。わたしも刺身や煮付けでしっかりいただきました。また、新鮮な魚や野菜を、アツアツに焼いた石の上で焼くその名も石焼きも名物だそうで、地元の有名割烹で女将さん自ら焼いてくれるものをおいしくいただきました。

興味深かったのは、女将さんが話してくれた日韓の交流の歴史。江戸時代は友好的な交流が続いていたということで、今の政治とはだいぶ様相が違っていったとか。確かに調べて見ると、鎖国時代、この対馬を通じてさまざまな文化や学問が日本に入ってきています。

ただ、時代を遡ると、対馬は国境の島らしく、時の権力者に翻弄されてきており、その遺構も数多く残っています。歴史ファンは一度、訪ねてみてはいかがでしょうか。わたしは未体験でしたが、地元の方が強くおすすめしていた宿坊(宿泊サイトでも高評価)に泊まる楽しみもありますよ。



金石城跡

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会  
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号  
福岡県中小企業振興センタービル11階  
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39  
クルーズ浅野ビル 808号  
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1  
祥栄ビル2階  
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索